



Cambodia, Indonesia trade to exceed **\$1.1 BILLION**

Cambodia and Indonesia's bilateral trade is projected to surpass \$1.1 billion in 2024, driven by a 15% increase in 2023 and strong growth in the first half of this year, as both countries continue to enhance economic cooperation through initiatives like the 'Sousdey Indonesia' exhibition.



GOLDEN CAMBODIA CENTURY

GC Orussey Market 9月 建設進捗報告

8月、9月は雨が多く、工事は難航しておりますが、一日でも早く問題を克服し、竣工に向けて全力を尽くしております。





8月12日、GCCグループは香港本社で設立9周年を祝う豪華な祝賀会を開催しました。イベントでは、GCCグループの成長と成功を振り返り、2,000,000香港ドル(約3,600万円)以上の賞品が贈られました。GCCは過去9年間に国際展開や「一帯一路」政策を活用し、強力な売上実績を達成。未来に向けてさらなる革新と発展を目指し、社会により良い価値を提供することを誓いました。





La Vista One 9月 建設進捗報告



A棟

- 7～41階の外壁塗装が100%完了しました。
- T1/T3エレベーターが設置されました。
- 27階モデルユニットの内装が100%完了しました。
- ショールームの家具レイアウトが予定されました。
- 42階のカーテンウォールの設置が95%完了しました

○

B棟

- 7～41階の外壁塗装が100%完了しました
- 7～41階のバルコニー手すりの設置が100%完了しました
- 9～38階のエアコン設置が85%完了しました。
- 9～38階のタイル設置が85%完了しました。
- 9～38階の玄関ドア設置が40%完了しました。







CAMBODIA
MY 2ND HOME

Latest Information

2024 09 24

タイのIFCGと香港島青年連盟が協力し、CM2H(カンボジアマイセカンドホーム)プロジェクトを開始します。これにより、カンボジアの魅力的な住環境とビジネス機会提供し、外国人投資家や若者の移住を促進します。現地の不動産業者と連携し、安心して住める環境を整えるほか、投資セミナーや視察ツアーも予定されています。この取り組みにより、カンボジアの経済発展と国際交流の促進が期待されます。





CAMBODIA

LATEST INFORMATION

2024 09 25

GDT、賃貸物件の所有者向けの免除期間を定義



カンボジアの税務総局（GDT）は、物件の改修期間やその他の非賃貸期間において、家主に賃貸税の免除を認める「賃貸税の猶予期間」を設定したとの公式指示を発表しました。この指示（第33000号）は、テナントが物件を利用するために必要な工事や改修のために賃貸料を支払わない期間を認めるものです。猶予期間は契約全体の10%以内とされ、例えば5年の契約であれば6ヶ月の猶予が可能です。この期間中は付加価値税（VAT）が免除され、GDTへの契約提出が求められます。一般的にカンボジアの不動産賃貸には月額10%の税が課せられますが、一部の例外も存在します。

出典：[GDT defines lease-free grace periods for landlords](#)

2024 09 23

カンボジアと米国、ビジネス・貿易関係を強化



9月18日（水曜日）、カリフォルニア州ロングビーチで開催された「US-Cambodia Business Matchmaking Summit 2024」は、両国間の経済関係を強化しました。カンボジア商工会議所の代表団や米国の官僚が出席し、カンボジアの食品製品を米国市場で促進することを目的としました。50社以上のカンボジアおよび米国企業が参加し、カンボジアが高品質な食品・農産物の供給源としての成長可能性を示しました。また、サミットはカンボジアの急速な発展と世界経済への統合を強調しました。

出典：[Cambodia, US strengthen business, trade ties](#)

2024 09 22

シハヌーク国際空港、レベル3の空港カーボン認証を達成



シハヌーク国際空港は、空港のカーボン認証プログラム（ACA）においてレベル3の認証を達成しました。これは、温室効果ガスの排出削減と利害関係者の関与へのコミットメントを示しています。空港は環境に配慮したインフラに投資し、省エネ冷却システムを導入、照明をLED技術に置き換え、自動システムを実装しました。また、意識向上キャンペーンを展開し、第三者を含む利害関係者参加プログラムを拡大し、責任あるカーボン管理と持続可能性の波及効果を促進しています。

出典：[Sihanouk International Airport achieves Level 3 Airport Carbon Accreditation](#)

2024 09 22

カンボジア、2024年初めの8ヶ月でRCEP諸国との貿易229.2億ドル、17.2%成長



カンボジアのRCEP（地域的な包括的経済連携）諸国との貿易量は、2024年の初めの8ヶ月で17.2%増加し、229.2億ドルに達しました。これはカンボジアの総貿易量の62%を占め、2024年1月から8月の間で総額369.4億ドルとなりました。カンボジアはRCEPメンバーに60.5億ドル相当の製品を輸出し、168.7億ドルを輸入しました。これは前年同期比で18%の増加です。

出典：[Cambodia's trade with RCEP countries reaches \\$22.92 billion in the first eight months of 2024, reflecting 17.2% growth](#)

2024 09 21

スン・チャントール副首相、カンボジアへの日本の投資企業の増加を期待



カンボジアのスン・チャントール副首相は、日本の投資企業がカンボジアを投資拠点とすることに対する期待を表明しました。彼は、カンボジアでの14年間の成功を収めたマインベアミツミ社に祝辞を贈り、さらなる日本企業の誘致を望んでいます。また、カンボジア開発評議会が投資促進に果たす役割や、投資プロジェクト登録の簡素化と信頼性向上を図る「CDCIPM」システムについても強調しました。

出典：[DPM Sun Chanthol expects more Japanese investment companies in Cambodia](#)

2024 09 20

プノンペン不動産市場、投資機会の拡大を示唆



出典：[Quoted sales and rentals prices continue to slip in Phnom Penh](#)

プノンペンの不動産市場は2024年も価格調整が続いていますが、投資機会が残されています。CBREの報告によれば、高級コンドミニアムの販売価格は下落しており、これは投資家にとって新たな購入チャンスとなります。特に高級セグメントの賃貸利回りは年間約5.5%と、シンガポールやホーチミン市よりも魅力的です。また、コンドミニアムの新規開発は活発で、2024年前半に2,200ユニットが市場に投入されました。プノンペンは、依然として競争力のある建設コストと成長の可能性を持ち、地域の主要都市と比較して魅力的な投資先です。

2024 09 20

首相、ユーロチャムと貿易・投資関係の強化を議論



出典：[PM, EuroCham discuss strengthening trade, investment ties](#)

カンボジアのフン・マネット首相は、平和宮殿でカンボジアの欧州商工会議所（EuroCham Cambodia）からの代表団と会談しました。EU大使は、両国の貿易、投資、経済分野での協力を称賛しました。EuroCham Cambodiaのタッシロ・プリンツァ会長は、カンボジアの成果と政策改革を評価し、マネット首相は良好な関係とEuroChamの投資促進および社会経済発展への貢献に感謝を表明しました。

2024 09 20

JETRO、カンボジアの輸出を促進するための支援を提供

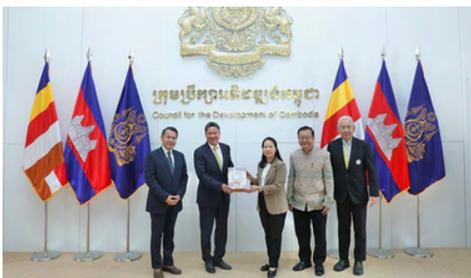


出典：[JETRO offers support to boost Cambodia's exports](#)

9月18日（水曜日）、日本貿易振興機構（JETRO）は、カンボジアの商務省との協力を強化し、同国の輸出ポテンシャルを高める計画を発表しました。会議には商務省のサムヘン・ボラ国務長官とJETROのショウ・ヒデキ事務局長が出席しました。ボラ氏はJETROの支援に感謝し、特にカシューナッツやマンゴーの輸出促進に向けた商務省の取り組みを強調しました。日本への主な輸出品目には、衣料品、バッグ、履物、家具、化粧品、皮革製品が含まれています。

2024 09 20

カンボジアとタイ、投資関係の強化を誓約



出典：[Cambodia and Thailand pledge to strengthen investment ties](#)

カンボジア開発評議会（CDC）とタイの投資委員会（BOI）は、9月18日（水曜日）、カンボジアでの投資促進に向けた協力を強化することで合意しました。この会議は水曜日に行われ、CDCの副首相スン・チャンソル氏が議長を務めました。議題には、国境を越えた投資の促進、規制プロセスの簡素化、情報共有の推進が含まれました。

2024 09 19

カンボジア、EV導入の急成長を見せる



カンボジアでは、電気自動車（EV）の導入が大幅に増加しており、8月時点で登録台数は3,676台に達しました。これは6月の2,968台からの増加です。カンボジアで最も人気のあるEVブランドは、中国のBYD、日本のトヨタ、アメリカのテスラの3社です。ただし、EVの台数は、カンボジア全体の登録車両数と比較するとまだ少数に留まっています。

出典：[Cambodia sees rapid growth in EV adoption](#)

2024 09 18

カンボジアの証券市場をさらに促進するための覚書を締結



カンボジア投資家連合会（CCIA）とカンボジア証券取引規制機構（SERC）は、会員間で証券市場を促進するための覚書に署名しました。この合意は、カンボジアの証券分野の発展に対する認識を高め、参加を促進することを目的としています。株式市場は、投資資本の重要な供給源であり、資本ニーズのある企業にとって新たな資金調達の実選択肢とされています。

出典：[MoU to promote Cambodia's securities market further](#)

2024 09 17

CDC、161%の投資急増を報告



カンボジア開発評議会（CDC）は、カンボジア王国政府が過去1年間に75億ドルの投資資本を誘致し、前政府に比べて161%の増加を記録したと報告しました。カンボジア投資委員会の事務局長チェア・ヴティ氏は、同国の民間投資の可能性と有利な投資法について強調しました。また、カナダのインド太平洋戦略は、経済の拡大と多様化を目指しており、カンボジアにおける貿易および投資協力の促進に力を入れています。ASEAN-カナダ自由貿易協定は、カナダのカンボジアへの投資を促進するための重要な手段とされています。

出典：[CDC reports 161 percent investment surge](#)

2024 09 16

カンボジアとインドネシアの貿易額、11億ドルを超える見込み



カンボジアとインドネシアの二国間貿易額は2023年に15%増加し、2024年上半期には約5億7900万ドルに達しました。このままのペースで推移すれば、年末までに11億ドルを超える見込みです。インドネシアのサント・ダルモスマルト大使によると、2024年上半期の貿易額は579.4百万ドルで、昨年の総額1.1億ドルから大きく増加しています。商務大臣のチャン・ニムル氏は、今年の進展を超えることに自信を示し、民間セクターに対して市場やパートナーシップの可能性を探るためのテーマイベントへの参加を促しました。

出典：[Cambodia, Indonesia trade to exceed \\$1.1 billion](#)

2024 09 11

NBC、日本の銀行とQRクロスボーダー決済の進展について協議



カンボジア国立銀行のチェ・セレイ総裁は、株式会社三井住友銀行（SMBC）の内田勝文アジア太平洋地区共同代表兼常務執行役員と会談し、カンボジアのQRコードによるクロスボーダー決済システムの接続の進捗状況や、NBCのグリーンボンドに関する国際準備投資について話し合いました。勝文氏は、カンボジアの銀行部門に対する三井住友銀行の長期的なコミットメントを称賛し、カンボジアと日本との間の投資および貿易活動を促進するために、同銀行が直接業務を拡大することを奨励しました。

出典：[NBC discusses QR cross-border payment progress with Japanese bank](#)

2024 09 10

カンボジア、8月に12億ドルの投資を獲得



カンボジア開発評議会は8月、12億ドル相当の53の新規プロジェクトを承認し、地元住民のために3万3,000の雇用を創出しました。中国が依然としてトップの投資国であり、総資本の84%を占めました。地元投資家は9%、シンガポール人は5%でした。ほぼすべての投資が製造業、インフラ、農業、観光業で、経済特区が22件ありました。

出典：[Cambodia nets \\$1.2 billion investments in August](#)

2024 09 09

フン・セン氏、インドネシア指導者に精米工場への投資を提案



カンボジアのフン・セン国家元首代行は、インドネシア企業に対し、インドネシアや他国への輸出が可能な精米工場に100%投資するよう促しました。彼はまた、貿易量を増加させ、主要都市からの直行便を増やすためにインドネシアを促しました。スビアント氏は、経済協力、人材育成、カンボジアの若者のインドネシア留学に意欲を示しました。フン・セン氏はインドネシアに対し、特に食料安全保障において貿易量を増やすよう求めました。

出典：[Hun Sen proposes investment in rice mills to Indonesian leader](#)

2024 09 09

日本、キャピタルの電力プロジェクトに5,500万ドルを提供

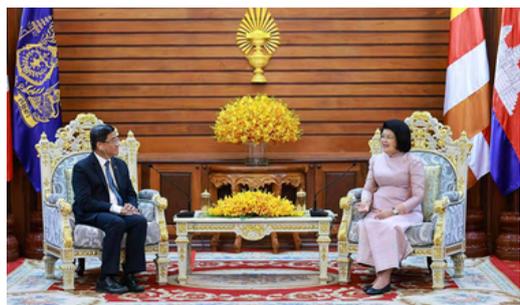


日本は、プノンペンの送電網の改善と近代化のために79億8000万円の融資を行うことに合意しました。億300万ドルを超えるカンボジア向け追加金融パッケージの一部であるこの融資は、ソク・チェンダ・ソフィア副首相と上野淳日本大使との間で調印されました。このプロジェクトは、主要送配電線と関連変電設備を建設することにより、プノンペンの安定した電力供給に貢献することを目的としています。

出典：[Japan provides \\$55M for Capital's power project](#)

2024 09 06

カンボジアとタイの貿易額は2025年までに150億ドルに達する見込み

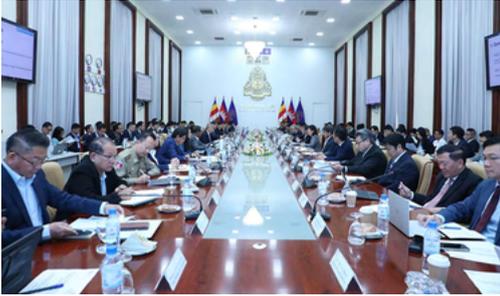


カンボジアのKhuon Sudary大統領とタイのCherdkiat Atthakor大使の会談によると、カンボジアとタイは2025年までに二国間貿易で150億ドルに達すると予想されています。会談では、フン・セン前首相とフン・マネ首相（当時）の下でのカンボジアの発展を賞賛し、マネ首相のリーダーシップの下での急速な発展を予測しました。Atthakor大使の2年間の外交ミッションは、2023年7月のカンボジアの議会選挙、非暴力による指導者の移譲と重なりました。

出典：[Trade between Cambodia, Thailand expected to hit \\$15 billion by 2025](#)

2024 09 06

政府は日本の投資家の懸念を払拭することを約束するとチャンソール氏



[出典：Govt committed to iron out Japanese investors' concerns, says Chanthol](#)

カンボジア王国政府（RGC）は、税制、物流、エネルギー、貿易、安全保障、人的資本における懸念に対処し、6ヶ月以内に日本の投資家に公正な解決策を提供することを約束しました。スン・チャントール副首相は、日本の国際協力機構、ジェトロ、JBAC、経済産業省の代表者が出席した会議で、このことを確約しました。Chanthol副首相は、RGC関係者に対し、最大の成果を得るために民間企業と協力するよう促しました。

2024 09 06

カンボジア、ラオスで開催される「2024アセアン・リーダーシップ・パートナーシップ・フォーラム」に参加

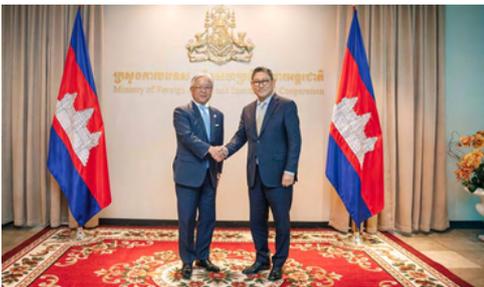


[出典：Cambodia to take part in '2024 Asean Leadership and Partnership Forum' in Lao PDR](#)

カンボジアは9月16日から17日にかけてラオスのビエンチャンで開催される「2024アセアン・リーダーシップ・パートナーシップ・フォーラム」に出席します。シファナ上級大臣はカンボジアを代表し、ASEANの経済統合と中心性に関する円卓会議に参加します。同フォーラムは、より早い成長、包括性、経済の持続可能性のために、ASEANの制度的能力を構築することを目的としている。開会セッションでは、ASEAN経済クラブのタン・スリ・マイケル・ヨー会長とウーデット・スバンナヴォン氏が講演します。

2024 09 05

日本、プノンペン市の送配電システム拡張に5500万ドルを融資



[出典：Japan loan \\$55 mil for Phnom Penh city transmission, distribution system expansion](#)

日本はカンボジアに対し、プノンペン市送配電システム拡張プロジェクト（フェーズ2）向けに79億8800万円の融資を行います。同融資は、カンボジアのソク・チェンダ・ソフィア外務・国際協力大臣によって署名されます。

2024 09 05

オーストラリア企業、ASEANとカンボジアへの投資拡大を促す



オーストラリア企業は、ASEANおよびカンボジアへの投資から明確な利益を得ていると、ソク・シプハナ特命担当上級大臣兼通商政策諮問委員会委員長が述べました。シファナ氏は、この地域の近さと、平和で安定し繁栄するアジア太平洋地域のビジョンを強調しました。また、製造業、サービス業、農業、テクノロジー、ヘルスケアなどの分野におけるビジネスや投資の可能性を強調しました。地域包括的経済連携（RCEP）は、オーストラリアとASEAN諸国との間で締結される世界最大の貿易協定です。

[出典：Australian businesses urged to invest more in ASEAN, Cambodia](#)

2024 09 04

カンボジアとタイの貿易量は増加しているとフン・セン氏



フン・セン国家元首代行は、Cherdkiat Atthakor大使との会談で、カンボジアとタイの貿易量の増加に満足の意を表明しました。Atthakor大使は任務を終えてカンボジアを去る際、全方位的な関係のさらなる改善を希望しました。タイはカンボジアへの第6位の投資国となり、タイ人観光客の数は第1位である。フン・セン氏は、タイのスレッタ・タビシン元首相とフン・マネ首相の訪問を促進した大使に感謝しました。

[出典：Trade volume between Cambodia, Thailand is growing, Hun Sen says](#)

2024 09 02

カンボジアと日本、技術支援とインフラプロジェクトに関する協議を開催



カンボジアと日本は、カンボジアにおける技術支援とインフラ開発プロジェクトに関する協力強化について協議しました。日本側からは、Koy SodanyMPWT担当国務大臣と長瀬健介大臣がカンボジアのインフラ整備について協議し、公共部門と交通部門に対する日本からの継続的な支援を要請しました。両国ともカンボジアの経済発展に熱心であります。

[出典：Cambodia, Japan hold talks on technical assistance, infrastructure projects](#)

2024 09 02

カンボジアの有名なアンコール遺跡、2024年の最初の8ヶ月で3,000万米ドル以上の収益

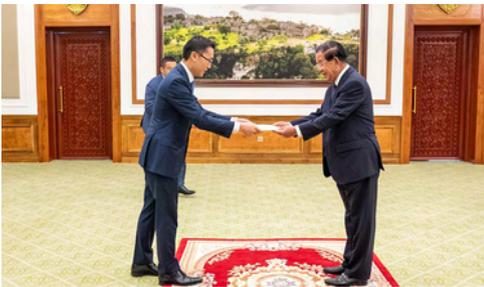


出典：[Cambodia's famed Angkor makes over 30 mln USD revenue in first 8 months of 2024](#)

カンボジアのアンコール遺跡公園は、2024年の最初の8ヶ月間で、前年比31.3%増の3,033万ドルのチケット売上を記録しました。同公園には651,857人の外国人観光客が訪れ、その上位5カ国はアメリカ、イギリス、フランス、韓国、中国であった。8月には67,482人の外国人観光客が訪れ、315万ドルの収入を得ました。

2024 09 02

フン・セン氏、カンボジアにオーストラリアからの投資を求める



出典：[Hun Sen seeks Australian investment in Cambodia](#)

カンボジアのフン・セン国家元首代行は、オーストラリアの投資家に対し、特に潜在的な分野での多額の投資を要請しました。フン・セン国家元首代行は、新たに着任したデレク・イップ駐カンボジア・オーストラリア大使と会談し、感謝の意を表明しました。フン・セン氏は、オーストラリアによるカンボジアへの支援を振り返りながら、投資レベルの低さを指摘しました。イップ氏はまた、モンドルキリで金を精製しているオーストラリア企業についても言及しました。

2024 08 30

KITとDICHIAカデミーがMoUで提携、将来の技術系人材を後押し



出典：[KIT and DICHIA Academy partner with MoU to boost future tech talent](#)

カンボジアのキリロム工科大学（KIT）とDICHIAアカデミーは、専門的なICTトレーニングコースとカリキュラムを開発するための覚書に調印しました。このパートナーシップは、デジタル時代、特にカンボジアがインダストリー4.0に移行する中で、熟練した専門家に対する需要の高まりに応えることを目的としています。KITの学生、卒業生、ネットワークメンバーは、主要分野で国際的に認められた資格を取得することになります。

2024 08 29

カンボジア・韓国友好橋、2025年開通予定



出典：[Cambodia-Korea Friendship Bridge scheduled to open in 2025](#)

公共事業運輸省のスポークスマンであるPhorn Rim氏は、カンボジア-韓国友好橋は2025年6月に開通する予定であると述べました。PhornRim報道官は、カンボジア-韓国友好橋プロジェクトは韓国輸出入銀行によって融資され、2億3,500万米ドルの契約金額と60ヶ月の建設契約であることを確認しました。

2024 08 29

カンボジアと韓国、国境を越えたQRコード決済を開始

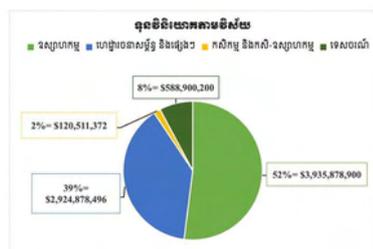


出典：[Cambodia, South Korea launch cross-border QR code payments](#)

カンボジアと韓国は国境を越えたQRコード決済を開始しました。このプロジェクトは、カンボジアのBakong KHQRと韓国の全北銀行のモバイルバンキングアプリを通じて開始されます。韓国からの旅行者はカンボジアでQRコードを使用しスキャンすることができ、カンボジアの住民は韓国の全北銀行QRコード対応加盟店で現地の財布を使用することができます。

2024 08 29

CDC、1年間で75億ドル超に相当する約400の投資プロジェクトを承認



出典：[CDC approves nearly 400 investment projects worth over \\$7.5 billion in one year](#)

カンボジア開発評議会（CDC）は、2023年9月から2024年8月までに391の新規投資プロジェクトおよび生産拡大プロジェクトにライセンスを付与し、その合計資本金は75億ドルを超えました。プロジェクトは主にインフラ、工業、観光、経済特区（SEZ）で、地元住民に34万1,000人の雇用を創出すると期待されています。中国は依然としてトップの投資国で、投資総額の60.44%を占めています。

2024 08 27

カンボジア、タイ、日本は国境を越えた協力関係を構築し、持続可能な開発のためのSTI協力の開拓に取り組む



タイとカンボジアの専門家、学者、政府代表が、科学・技術・イノベーション（STI）における国境を越えた協力とセクター間の統合に焦点を当てた、日本でのトヨタ財団プロジェクト・ワークショップに参加しました。この旅は、包括的で持続可能な開発のパラダイムを開発することを目的としていました。

出典：[Cambodia, Thailand and Japan working to forge cross-border ties to pioneer STI collaboration for sustainable development](#)

2024 08 26

首相、年収2億5,000万KHR以下の企業には無税を表明



フン・マネ首相は、年間売上高が2億5,000万リエル以下の零細企業には課税しないことを確認しました。これは、経済財務省（MEF）が最近発行した、非正規経済の個人や企業に納税義務を遵守するよう促すことを目的としたプラカに懸念がある中でのことです。首相はMEFに対し、このプラカを廃止し、懸念事項に関してより広範な議論を行うよう要請しました。

出典：PM says no tax for biz with annual income below KHR 250M

2024 08 24

東京のスタートアップがカンボジアに日本式幼稚園を開園



東京を拠点とするスタートアップ企業Wonderfyは、カンボジアの教育制度による教師不足に対応するため、日本式の幼稚園を開園した。認知能力開発アプリで知られるこの幼稚園は、カンボジア政府関係者が賞賛するゲームに基づいたレッスンを提供します。同国には幼稚園教諭を養成する公的機関が1つしかないため、5歳児の65%しか就学前教育を受けていません。

出典：[Tokyo startup opens Japanese-style kindergarten in Cambodia](#)

株式会社GCCジャパン
〒107-0062 東京都港区南青山2-23-8
外苑ビル8階
TEL:03-5927-1882
E-mail: central@gccjapan.co.jp

